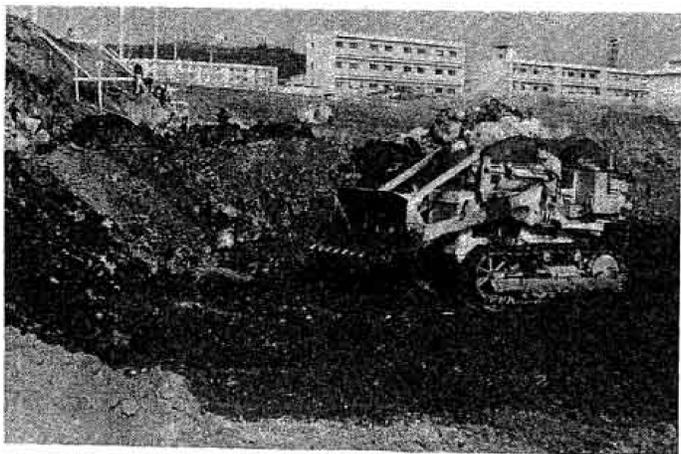
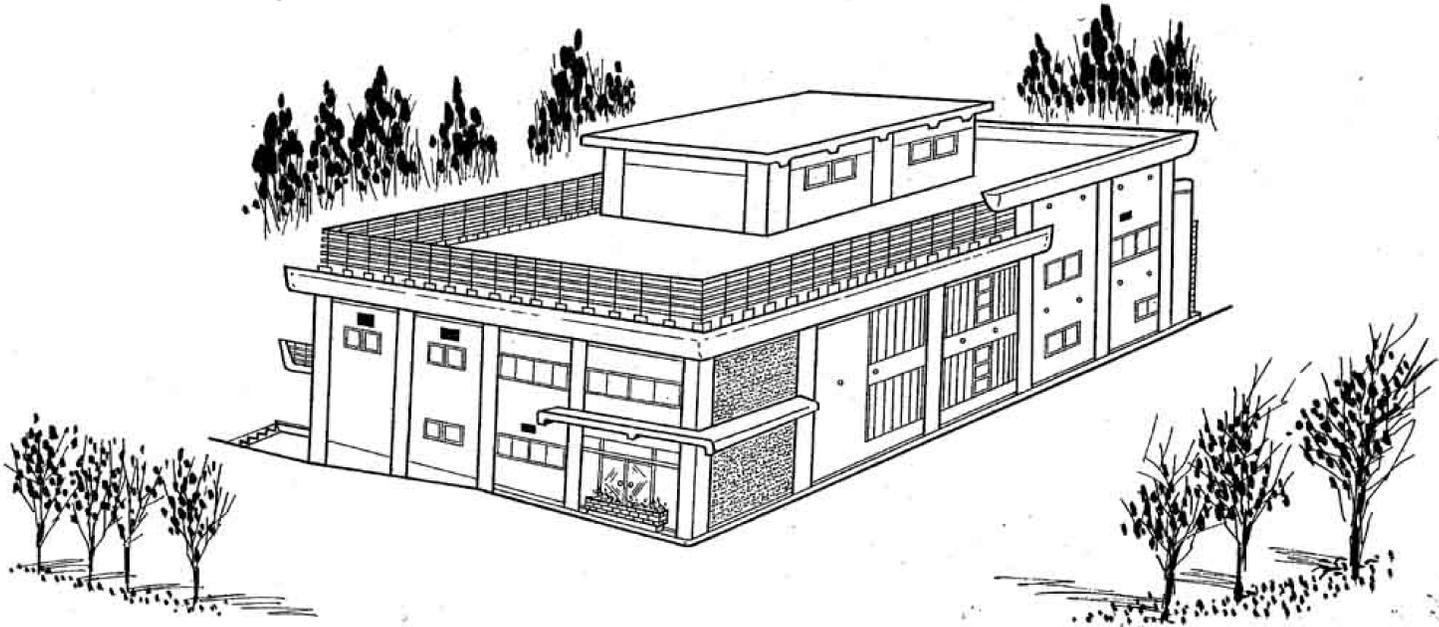


男	83,776
女	81,726
合計	165,502
世帯数	38,104

勤労青少年センター



働く若人の文化活動の殿堂として、また憩いの場として、市内広見町(吉原団地)に建設が予定されていた「勤労青少年センター」の起工式が一月七日現地で行なわれました。工事は現在整地作業が行なわれており、勤労青少年ホームが五月に、寮が七月に完成する予定です。

県下初の施設 (吉原)

5月には完成

この施設は、勤労青少年がサークル活動を中心に、余暇の善用をはかるとともに、県外や県内の遠くから市内に就職してきた若年労働力の定着をはかるためにつくられるもので、勤労青少年ホームと勤労青少年寮が併設されている県下初の施設です。総工費は六三〇〇万円(用地造成二二〇〇万円、建物五一〇〇万円)で用地造成は市費負担、建物は県費負担で建設されます。

この施設は、市内に働く勤労青少年(二五才まで)を対象とした健全施設で、娯楽的配慮にあわせて文化活動など各種のサークル活動が行なわれます。

勤労青少年ホーム

この施設は、市内に働く勤労青少年(二五才まで)を対象とした健全施設で、娯楽的配慮にあわせて文化活動など各種のサークル活動が行なわれます。

建設用地は三三二一平方メートル、ホーム建築面積は四一〇平方メートル、寮建築面積は四四二平方メートル、い

ずれも鉄筋コンクリート造りです。完成はホームが五月、寮が七月の予定です。入寮者の募集は五月ころ行ないます。

和室、料理室などがあり、使用料は無料ですが、事業主(会社、事業所、商店)の申し込みにより入館証の交付を受けなければなりません。

サークル活動の運営、指導には市職員や依頼講師が当り、勤労青少年のレジャーの健全化をはかっています。

勤労青少年寮

県外や県内の遠距離から市内の事業所に勤務している独身の男子(中卒、高卒)を収容し、福祉厚生をはかるとともに、労働力の安定、定着をねらうとするものです。

取寄人員は約一〇〇名で、一部四階建て鉄筋コンクリート造りです。個室は二五室で、ベッド設備があり定員は四人です。階下には八〇人収容の食堂があり朝、昼、夜の食事を利用できます。

二年、高卒者が約一年です。多少の猶予期間はありますが、その間に事業主が宿泊施設を建設するわけです。

宿泊費は一月二五〇〇円位で、使用者と入居者が負担することになります。申し込みは事業主が行ないます。

ホームで行なわれるサークル活動にも参加できますが、寮でも各種の文化教養活動が行なわれることになっています。

なお余暇を有意義に活用するため、ホームで行なわれるサークル活動に多数ご参加ください。青少年センターについてのお問い合わせは市商工課へ。

働く若者…… サークル活動などにどしどし利用して

(住) 月も中旬をすぎると日の光もやわらかくなってきます。それとともに室内のよこが目立ってくるのです。台所、居間、寝室など、お天気のよい日に思いきって大掃除をしましょう。

また、家族の協力を得て外まわりもきれいにしたいものです。とくにハエの幼虫がかくれているごみためや、お便所の近くの土をほりおこし、殺虫剤をまいておくと暖かくなってハエの発生がずつとちがいます。

(衣) 二月になるとこのお店でも商業活動がふる傾向にあるようで、よく大光り出しをやっています。とくに冬物一掃などの売場が多いようです。家族の一年間の衣類計画に合せて、うまく利用しましょう。しかし、ただ安いからといって無計画に買うことは考えものです。品物がほんとうに安いかどうか見きわめる必要がありますし、こどもの成長度も考えて買わないとこたえて損をします。

(食) 最近では食品加工や保存法、あるいは野菜類の栽培技術も進歩し、一年中たいていの食品が出回っています。

魚でおいしいのは、近海物のたい、ひらめ、ぶり、いなだなど。たら、あんこうなども一月の魚といえます。

野菜は、一年中でいちばん少い季節ですが、ほうれん草、こまつな、しんじく、白菜などが出回ります。三ツ葉やふきのとうも春の香りをつたえてくれます。

魚でおいしいのは、近海物のたい、ひらめ、ぶり、いなだなど。たら、あんこうなども一月の魚といえます。

野菜は、一年中でいちばん少い季節ですが、ほうれん草、こまつな、しんじく、白菜などが出回ります。三ツ葉やふきのとうも春の香りをつたえてくれます。



勤労青少年センター案内図
(上) 勤労青少年センターの完成図
(中) 写真は5月の完成めざす建設現場